

富山県広域消防防災センターニュース

平成 30 年 11 月号

1 総務省消防庁消防大学校加藤副校長による上級幹部科の公開講座を実施しました。

消防学校は上半期 9 月末までの初任科の教育カリキュラムを終えた後、下半期は幹部や専科を対象にしたカリキュラムを実施します。10 月 12 日(金)、総務省消防庁消防大学校加藤副校長による上級幹部科の公開講座を実施しました。

総務省消防庁消防大学校との連携は、全国的にも特色あるカリキュラムとなっています。

当センターでは、消防機関だけでなく、国や他の防災関係機関と連携して、資質向上のためのカリキュラムを実施していきます。

演 題 危機管理

講 師 総務省消防庁消防大学校 副校長 加藤俊之 氏

参加者 聴講者 55 名（上級幹部科学生 16 名含む）



2 第 26 回全国消防操法大会が開催され、砺波市庄下分団が準優勝、梅檀山分団が優秀賞になり、庄下分団 2 番員の松田慎治さんが優秀選手に選ばれました。

10 月 19 日(金)、当センターを会場に第 26 回全国消防操法大会が全国から約 13,000 人の参加を得て開催されました。県内外の消防関係者が見守る中、秋晴

れのもと、高野日本消防協会副会長・富山県消防協会会長の声高らかな開会宣言、主催者の秋本日本消防協会会長の挨拶、鈴木総務副大臣の挨拶、黒田消防庁長官の挨拶、石井富山県知事の挨拶、森富山市長の歓迎の挨拶等があり、ポンプ車の部に出場する庄下分団、小型ポンプの部に出場する梅檀山分団が瘡師砺波市消防団長を先頭に堂々たる入場行進を行いました。





3 特別教育 救急救命士追加講習を実施しました。

10月22日(月)から25日(木)にかけて、救命士追加講習(2処置)を行いました。

この講習は、救急救命士の措置できる範囲の拡大(2処置)に伴い、実施するもので、県内医療機関の協力を得て、平成27年度から実施しているものです。



4 公益財団法人富山県消防協会による富山県消防団中堅幹部研修が実施されました。

10月27日(土)、消防団の中堅幹部となる部長、班長クラスの研修が実施されました。平日は勤務されている方が多いため、休日を利用して実施されています。

講演① 演題 「立山の厳しい自然の景観と災い」

講師 富山県カルデラ砂防博物館 主任学芸員 丹保俊哉 氏

講演② 演題 「災害現場における安全管理」

講師 新川地域消防組合消防本部 次長 黒部消防署長 能登康広 氏



5 女性のための防災講座を実施しました。

10月28日(日)、嶋田幸恵富山県女性消防団連絡協議会会長を講師に実施しました。

避難所での女性ならではの視点が大切であることをあらためて認識しました。



6 その他の主な動き

○10月26日、稲敷市町村圏事務組合が視察研修に来訪されました。

○10月29日、千葉県議会防災委員会が来訪され、当センターを視察し意見交換を行いました。

○10月30日、医務課が保健師の災害対応実践研修を実施しました。

○10月31日、高岡市防火管理協議会が現場研修を実施しました。

7 平成30年度の利用状況 10月末

センター・学校の利用者数 26,754人(前年同月比 13,139人増)

四季防災館来館者数 30,547人(前年同月比 7,132人増)

開設(H24.4)以来の利用者数 366,994人

(センター 129,995人+四季防災館 236,999人)

8 インフォメーション

第26回全国消防操法大会に開催にあたっては、平日にかかわらず、地元の皆様にはご協力をいただき、ありがとうございました。

発行

富山県広域消防防災センター

富山県富山市惣在寺1090-1 TEL076-429-9912 FAX076-429-9913

発行者 富山県広域消防防災センター所長 岡本達也